

# 網走ほんりゅう組

第446号  
網走教職員組合  
〒090-0052  
北海道北見市北進町4丁目5-31  
TEL.0157(31)7551  
FAX 0157(31)7559  
ab-ky@forest.ocn.ne.jp  
11月9日

## 第34回 網走教組中央委員会

### 学校は子どもたちの育ちの場・子どもたちのための教育を

第三十四回網走教組中央委員会  
が九月三〇日(土)に北見市民会館で  
行われました。参加者は九名、委  
任状は八通が届けられ、全組合員  
が関わることでできた中央委員会と  
なりました。網走支部の千種議長の  
もと、話し合いが進められました。

今回の中央委員会では、学校の状  
況や課題についての討論や、組織拡  
大には声をかけ続けて、最後の一押  
しが重要であるということ、憲法や  
子ども達の未来を守るために、衆議  
院選挙に向けての活動や終わった後  
にもしっかりと運動を作っていくこと  
が確認されました。今回の中央委員  
会で話された内容の一部ですが、以  
下に記載します。

学力テストに関わって、北見市内  
の小学校に秋田から大学教授が来て  
板書の仕方などについて話をしてい  
った、という発言があり、板書はそ  
れぞれの教師が自由に、そこにいる  
子どもたちにとつてどうするのが良  
いかを考えて行うべきと、話されま  
した。また、子どもたちの学習につ  
いて、国語の教科書ではパネルディ  
スカッションなどが増え、読み取り  
の時間が減っている。その裏にある  
ものを感じるのと発言があり、子ど  
もたちが本当に学ぶべきことは何か  
を我々は追求していく必要がある、  
そのためにも網走教組の「まなびバ  
ー」に参加し学習していくことが大事で  
あると話されました。

特別支援学級の障害種別による  
学級編成に関わっての論議もなされ  
ました。届け出どおりの編成で授業  
が行われているのかを教育局が学校  
に確認に来ることです。担任が  
きちんと行っていないなど現場でも  
問題がある場合もあるが、もし編成  
どおりだと、場合によっては複形式  
になるなど、不合理な点があり、  
定数を改善し、教員数を増やしてい  
く必要があると話されました。また、

中学校でも習熟度別の学習が取り入  
れられ、効果が上がらなくても他の  
方法で行うことが許されないという  
ことがあり、実状に合わせた学習形  
態で授業を行えるようにしていく必  
要があることが話されました。

遠軽・紋別支部からは、高教組  
や新婦人と共同で教育署名の取り組  
みを初めて紋別市で行い、市民の反  
応が良かったことがあったことが報  
告されました。また、紋別市内で実  
施された「まなびバ」についても、一  
度だけの声かけではなく二度目のメ  
ールで、未組の若い先生も参加して  
くれたことが報告されました。こ  
のことは、参加してほしいとのこち  
らの意志を伝えていくことが重要だ  
という教訓になったのではないでしょ  
うか。

学習指導要領については、前回の  
「まなびバ」での前田先生の話と免  
許更新で聞いた国側の話の両方を聞  
いてよく分かったという話があり、  
小学校の英語が十五時間出てしま  
う部分を職員会議で話し合ったとい  
う報告がありました。週一コマ増、土  
曜授業、長期休業中の実施など、  
どうしていくかが話し合われたこと  
です。すべての小学校で今後課



題になつていく部分です。  
また、学校が自己責任論によって変  
質しているという論議があり、教科書  
に縛られ板書、授業の進め方などが  
じがらめになつてきている。教師側が  
主体的・創造的で、魅力あふれる授  
業を行えないと、子どもたちの主体  
性・創造性も育っていかないと話され  
ました。

## 衆議院選挙

### これからも平和憲法を守り抜く

政権への数々の疑惑を残したまま、  
突然の解散からの第四十四回衆議院議  
員総選挙が十月二十二日に行われまし  
た。投票率は53.68%で、戦後最  
低であった前回二〇一四年の52.6  
6%はわずかに上回ったものの、戦後  
二番目の低さでした。開票結果は自民  
284議席(公示前284)、公明29  
議席(同34)、立民55議席(同15)、  
希望50議席(同57)、共産11議席  
(同21)、維新11(議席同14)、  
社民2議席(同2)、無・他22議席  
(同38)となりました。自民党は単  
独で過半数、与党(自公)は313議  
席で三分の二超、いわゆる改憲勢力(自  
公希維)は374議席で全体の約八割  
に達しており、国会での改憲発議も現  
実味を帯びてきました。

解散から公示まで時間が少なく、希  
望の党の立ち上げ、民進党の分裂、立  
憲民主党の結党と政局は混迷を極め、  
今回も劇場型の選挙となつてしまいま  
した。全国的には安倍政治打倒・政権  
交代を目指す機運が高まらなかつた一  
方、北海道では野党共闘が進み、立民、  
共産、社民、市民グループにより、協  
定書にサインが結ばれ、候補者の一本  
化などの選挙協力が行われ、いずれの  
候補者も善戦しました。

前述しましたが、今回の選挙により、  
改憲に向けての動きがより一層進むこ  
とが予想されます。網走教組では憲法  
を守り生かす学習を進めるために、憲  
法に関する学習講演会を予定していま  
す。また、今年度の目玉として「私  
のお気に入り憲法カレンダー」の作製を  
検討中です。「教え子を戦場に送らな  
い」の気持ちをもう一度胸に、憲法を  
守り、一人一人の権利が尊重され、安  
全にして暮らせる世の中、子どもたち  
が安心して学べる学校を作っていくた  
め、これからも運動を作って行きまし  
よう。また、憲法を取り扱った授業実  
践なども行えるとよいのではないでしょ  
うか。